

# さいたま市 スマートスクールプロジェクト【 SSSP 】 が進める学校教育改革について

「子どもの将来の幸せを保障する教育」の実現を目指して



Saitama  
Smart  
School  
Project



さいたま市教育委員会  
学校教育部 教育研究所

1. SSSPの施策概要
2. SSSPで変わる学びの姿
3. 「スクールダッシュボード」テスト運用の開始
4. 「SAItame情報サイト」初公開

# 1. SSSPの施策概要

「さいたま市スマートスクールプロジェクト」

## 『SSSP』

子どもと教職員一人ひとりの幸せの保障と、社会の豊かさの創造のために、『**学び方**』『**教え方**』『**働き方**』にICTの効果的・効率的な活用という横串を通し、ダイナミックな教育改革を力強く推進してまいります。

# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿

(2024年度)

観点

児童生徒が自分らしい学び方を選んでいる

**学び方改革**

主体性の育成

教師が児童生徒の主体的な学びの伴走者になっている

**教え方改革**

指導力向上・授業改善

教師と子どもが向き合う時間が確保されている

**働き方改革**

業務改善

● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- **学びのポイント「じ・し・や・く」**を意識した授業改善、「**ミライシード**」、「**Life is Tech Lesson**」、「**学習者用デジタル教科書**」、「**MEXCBT**（メクビット）」、学習ポータルサイト「**L-gate**」の効果的活用
  - 自分らしい学びの選択（児童生徒） ・ 児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）
- 「**新たな学びの指標アンケート**」による授業評価
  - 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「**Join Forces**（校務におけるICT活用状況の見える化）」、「**新たな照会・回答・通知業務フロー**」の効果的活用
  - 情報共有・事務処理等の効率化
- **オンライン会議・テレワーク**の効果的活用
  - 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- **VOD・動画・資料・Tips**（ポータルサイト）の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- **リーディングDXスクール**実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- **ICT活用に係る各種研修会**への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- **エバンジェリスト研修**への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- **ICT活用訪問支援**の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- **ICT活用状況調査、学校情報化優良校**（JAET）の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料（2027年度県公立入試から導入予定）に対応する「**学びのポートフォリオ**（仮称）」について検討を進める。

### スクールダッシュボード

- **学校・学級・児童生徒ボード**の活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- **授業振り返りアンケート**の活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- **健康・生活アンケート**の活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
（**子どもたちの命を守る取組**実施）
- **リーフレット**の活用及び**動画**研修・オンライン**相談会**の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「**SAItame情報サイト**」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の**学びの充実**、AIの効果的な活用による**校務の効率化**

事業・取組

# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿



児童生徒が自分らしい  
学び方を選んでいる



教師が児童生徒の主体的な  
学びの伴走者になっている



教師と子どもが向き合う  
時間が確保されている

(2024年度)

観  
点

学び方改革



主体性の育成

教え方改革



指導力向上・授業改善

働き方改革



業務改善

● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- 学びのポイント「じ・し・や・く」を意識した授業改善、「**ミライシード**」、「**Life is Tech Lesson**」、「**学習者用デジタル教科書**」、「**MEXCBT**（メクビット）」、学習ポータルサイト「**L-gate**」の効果的活用  
→ 自分らしい学びの選択（児童生徒） ・ 児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）
- 「**新たな学びの指標アンケート**」による授業評価  
→ 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「**学び方**」「**教え方**」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「**Join Forces**（校務におけるICT活用状況の見える化）」、「**新たな照会・回答・通知業務フロー**」の効果的活用  
→ 情報共有・事務処理等の効率化
- **オンライン会議・テレワーク**の効果的活用  
→ 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- **VOD・動画・資料・Tips**（ポータルサイト）の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- **リーディングDXスクール**実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- ICT活用に係る各種研修会への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- **エバンジェリスト研修**への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- **ICT活用訪問支援**の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- **ICT活用状況調査、学校情報化優良校**（JAET）の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「**学びのポートフォリオ(仮称)**」について検討を進める。

スクールダッシュボード

- **学校・学級・児童生徒ボード**の活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- **授業振り返りアンケート**の活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- **健康・生活アンケート**の活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- **リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会**の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「**SAItame情報サイト**」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化

事業・取組

# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿



児童生徒が自分らしい学び方を選んでいる



教師が児童生徒の主体的な学びの伴走者になっている



教師と子どもが向き合う時間が確保されている

(2024年度)

観  
点

学び方改革



主体性の育成

教え方改革



指導力向上・授業改善

働き方改革



業務改善

● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- 学びのポイント「じ・し・や・く」を意識した授業改善、「ミライシード」、「Life is Tech Lesson」、「学習者用デジタル教科書」、「MEXCBT（メクビット）」、学習ポータルサイト「L-gate」の効果的活用  
→ 自分らしい学びの選択（児童生徒） ・ 児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）
- 「新たな学びの指標アンケート」による授業評価  
→ 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「Join Forces（校務におけるICT活用状況の見える化）」、「新たな照会・回答・通知業務フロー」の効果的活用  
→ 情報共有・事務処理等の効率化
- オンライン会議・テレワークの効果的活用  
→ 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- VOD・動画・資料・Tips（ポータルサイト）の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- リーディングDXスクール実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- ICT活用に係る各種研修会への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- エバンジェリスト研修への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用訪問支援の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用状況調査、学校情報化優良校（JAET）の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「学びのポートフォリオ(仮称)」について検討を進める。

スクールダッシュボード

- 学校・学級・児童生徒ボードの活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- 授業振り返りアンケートの活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- 健康・生活アンケートの活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「SAItame情報サイト」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化

事業・取組

# さいたま市スマートスクールプロジェクト (SSSP) の施策概要

目  
標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目  
指  
す  
姿



児童生徒が自分らしい  
学び方を選んでいる



教師が児童生徒の主体的な  
学びの伴走者になっている



教師と子どもが向き合う  
時間が確保されている

(2024年度)

観  
点

学び方改革



主体性の育成

教え方改革



指導力向上・授業改善

働き方改革



業務改善

● OS基本機能 (Teams・MSオフィスアプリ) の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- 学びのポイント「じ・し・や・く」を意識した授業改善、「ミライシード」、「Life is Tech Lesson」、「学習者用デジタル教科書」、「MEXCBT(メクビット)」、学習ポータルサイト「L-gate」の効果的活用  
→ 自分らしい学びの選択 (児童生徒) ・ 児童生徒の主体的な学びの伴走 (教員)
- 「新たな学びの指標アンケート」による授業評価  
→ 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「Join Forces (校務におけるICT活用状況の見える化)」、「新たな照会・回答・通知業務フロー」の効果的活用  
→ 情報共有・事務処理等の効率化
- オンライン会議・テレワークの効果的活用  
→ 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- VOD・動画・資料・Tips(ポータルサイト)の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- リーディングDXスクール実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- ICT活用に係る各種研修会への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- エバンジェリスト研修への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用訪問支援の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用状況調査、学校情報化優良校(JAET)の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「学びのポートフォリオ(仮称)」について検討を進める。

スクールダッシュボード

- 学校・学級・児童生徒ボードの活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- 授業振り返りアンケートの活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- 健康・生活アンケートの活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「SAItame情報サイト」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化

事  
業  
・  
取  
組

# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿



児童生徒が自分らしい学び方を選んでいる



教師が児童生徒の主体的な学びの伴走者になっている



教師と子どもが向き合う時間が確保されている

(2024年度)

観  
点

学び方改革



主体性の育成

教え方改革



指導力向上・授業改善

働き方改革



業務改善

● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- 学びのポイント「じ・し・や・く」を意識した授業改善、「ミライシード」、「Life is Tech Lesson」、「学習者用デジタル教科書」、「MEXCBT（メクビット）」、学習ポータルサイト「L-gate」の効果的活用  
→ 自分らしい学びの選択（児童生徒） ・ 児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）
- 「新たな学びの指標アンケート」による授業評価  
→ 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「Join Forces（校務におけるICT活用状況の見える化）」、「新たな照会・回答・通知業務フロー」の効果的活用  
→ 情報共有・事務処理等の効率化
- オンライン会議・テレワークの効果的活用  
→ 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- VOD・動画・資料・Tips（ポータルサイト）の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- リーディングDXスクール実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- ICT活用に係る各種研修会への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- エバンジェリスト研修への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用訪問支援の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用状況調査、学校情報化優良校（JAET）の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「学びのポートフォリオ(仮称)」について検討を進める。

### スクールダッシュボード

- 学校・学級・児童生徒ボードの活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- 授業振り返りアンケートの活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- 健康・生活アンケートの活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「SAItame情報サイト」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化

事業・取組



# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿

児童生徒が自分らしい学び方を選んでいる

教師が児童生徒の主体的な学びの伴走者になっている

教師と子どもが向き合う時間が確保されている

(2024年度)

観点

学び方改革  
主体性の育成

教え方改革  
指導力向上・授業改善

働き方改革  
業務改善

● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- 学びのポイント「じ・し・や・く」を意識した授業改善、「ミライシード」、「Life is Tech Lesson」、「学習者用デジタル教科書」、「MEXCBT(メクビット)」、学習ポータルサイト「L-gate」の効果的活用  
→ 自分らしい学びの選択（児童生徒）・児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）
- 「新たな学びの指標アンケート」による授業評価  
→ 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「Join Forces(校務におけるICT活用状況の見える化)」、「新たな照会・回答・通知業務フロー」の効果的活用  
→ 情報共有・事務処理等の効率化
- オンライン会議・テレワークの効果的活用  
→ 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- VOD・動画・資料・Tips(ポータルサイト)の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- リーディングDXスクール実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- ICT活用に係る各種研修会への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- エバンジェリスト研修への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用訪問支援の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用状況調査、学校情報化優良校(JAET)の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「学びのポートフォリオ(仮称)」について検討を進める。

スクールダッシュボード

- 学校・学級・児童生徒ボードの活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- 授業振り返りアンケートの活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- 健康・生活アンケートの活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「SAItame情報サイト」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化

事業・取組

# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿



児童生徒が自分らしい  
学び方を選んでいる



教師が児童生徒の主体的な  
学びの伴走者になっている



教師と子どもが向き合う  
時間が確保されている

(2024年度)

観  
点

学び方改革



主体性の育成

教え方改革



指導力向上・授業改善

働き方改革



業務改善

● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- **学びのポイント「じ・し・や・く」**を意識した授業改善、「**ミライシード**」、「**Life is Tech Lesson**」、「**学習者用デジタル教科書**」、「**MEXCBT**（メクビット）」、学習ポータルサイト「**L-gate**」の効果的活用  
→ **自分らしい学びの選択（児童生徒）** ・ **児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）**
- 「**新たな学びの指標アンケート**」による授業評価  
→ **個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証**

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「**Join Forces**（校務におけるICT活用状況の見える化）」、「**新たな照会・回答・通知業務フロー**」の効果的活用  
→ **情報共有・事務処理等の効率化**
- **オンライン会議・テレワーク**の効果的活用  
→ **資料準備・移動に係る時間・コストの削減**

## ② 教員のICT活用能力向上

- **VOD・動画・資料・Tips**（ポータルサイト）の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- **リーディングDXスクール**実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- **ICT活用に係る各種研修会**への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- **エバンジェリスト研修**への参加 → **エバンジェリスト**を核とした学校全体におけるICT活用の推進
- **ICT活用訪問支援**の活用 → **教育委員会の支援**による学校全体におけるICT活用の推進
- **ICT活用状況調査、学校情報化優良校**（JAET）の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「**学びのポートフォリオ(仮称)**」について検討を進める。

スクールダッシュボード

- **学校・学級・児童生徒ボード**の活用 → **エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施**
- **授業振り返りアンケート**の活用 → **学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実**
- **健康・生活アンケート**の活用 → **SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実**  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- **リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会**の実施 → **教職員のデータ活用リテラシーの向上**

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「**SAItame情報サイト**」の活用 → **AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化**

事業・取組



## 2. SSSPで変わる学びの姿

～ICTによる授業改善事業～

# SSSP で変わる学びの姿について（小学校）

小学校では…

## 児童が資料を選択

教科書

自分のペースで学習を進める  
使う資料は児童が判断する

写真・動画

プリント

## クラウド上で「教師」と「友達」と共有

自分の考え

きるようにしている

品にも行く

夜中も順番に起きて出勤  
に備えている

指令センターにつながり  
出張所にも連絡がいく

火さいによって火がどの  
ように広がるか調べたり  
建物の点検に行って火事  
の恐れがあるか検査して  
いる

火事を防ぎ私たちの暮らし  
を守るためさいたま市  
では消防の人たちを始め  
たくさんの人々が仕事や  
活動をしている

けい  
警察署  
計算して  
けいさんの  
携帯電話  
検索

他者の考え



教師が学習の進捗を確認し  
て必要に応じて個別に支援

児童の興味・関心や個人のペースに合わせた学習の展開が可能に

# SSSP で変わる学びの姿について（中学校）



## 中学校では…



### 他者の考え

1

### 自分の考え

©2023 Tomohiko Maekawa

#### 2, いろいろな三角形の合

ex) 図の△ABCで、 $AB=AC$ である。  
また、点D、Eはそれぞれ辺AB上、辺AC上の点で、  
このとき、 $\triangle ABE \equiv \triangle ACD$ であることを証明しなさい

△ABEと△ADCにおいて  
仮定より、 $AB=AC$ …①  
 $AD=AE$ …②  
また、∠Aが共通なので、  
∠BAE=∠CAD…③  
①②③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ

端末上で自分の考えと他者の考えを比較



対面で話し合いながら考えを整理する

生徒が  
選択



1人でじっくり考えて考えをまとめる

生徒の理解度や学びやすさに応じた学習方法の提供が可能に

# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿



児童生徒が自分らしい  
学び方を選んでいる



教師が児童生徒の主体的な  
学びの伴走者になっている



教師と子どもが向き合う  
時間が確保されている

(2024年度)

観  
点

学び方改革  
↓  
主体性の育成



教え方改革  
↓  
指導力向上・授業改善



働き方改革  
↓  
業務改善



● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- 学びのポイント「じ・し・や・く」を意識した授業改善、「ミライシード」、「Life is Tech Lesson」、「学習者用デジタル教科書」、「MEXCBT（メクビット）」、学習ポータルサイト「L-gate」の効果的活用  
→ 自分らしい学びの選択（児童生徒） ・ 児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）
- 「新たな学びの指標アンケート」による授業評価  
→ 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「Join Forces（校務におけるICT活用状況の見える化）」、「新たな照会・回答・通知業務フロー」の効果的活用  
→ 情報共有・事務処理等の効率化
- オンライン会議・テレワークの効果的活用  
→ 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- VOD・動画・資料・Tips（ポータルサイト）の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- リーディングDXスクール実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- ICT活用に係る各種研修会への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- エバンジェリスト研修への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用訪問支援の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用状況調査、学校情報化優良校（JAET）の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「学びのポートフォリオ(仮称)」について検討を進める。

### スクールダッシュボード

- 学校・学級・児童生徒ボードの活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- 授業振り返りアンケートの活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- 健康・生活アンケートの活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「SAItame情報サイト」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化

事業・取組

# 3. 「スクールダッシュボード」 テスト運用の開始

～教育データ利活用事業～

# ダッシュボードの仕組み

健康・生活・授業アンケート

児童生徒が**新たに**入力するデータ

教師や児童生徒が学校で**すでに入力**しているデータ  
(再度の入力不要)

学習指導・健康に関する記録

児童生徒が取り組んだ学習活動の記録

国の定めるセキュリティの基準を満たしたクラウド

## ダッシュボードで一元的に表示

児童生徒ダッシュボード

6年1組

氏名: △△  
学級活動: 給食係  
委員会: 放送委員会  
クラブ活動: バスケットボール

生活に関する情報

体調・心アンケート

4月	5月	6月	7月
40	20	0	

欠席情報

欠席回数	4月	5月	6月	7月	8月
	7	2	2	0	1

直近の出欠状況

出欠	6日	7日	8日	9日	10日
		欠			欠

学習に関する情報

ドリル教材 取組状況

月	学習時間
2月	
3月	
4月	

授業理解度・満足度

4月	5月	6月	7月
40	20	0	

テスト結果

6年1学期中間

国語	算数	理科	社会
84	70	76	79

5年3学期末

国語	算数	理科	社会
84	70	76	79

イメージ (実際の画面ではありません)



# ダッシュボードに表示される内容

## 学校ボード

学年	学級	児童生徒数 (人)	長欠 (人)	保健室利用 (回)
中1	デモ1組	5	2	1
中1	デモ2組	5	1	1
中2	デモ1組	5	2	2

## 学級ボード

出席番号	児童生徒名	欠席数 (回)	保健室利用 (回)	健康 睡眠不足 (回)
01	遠藤 伊織	0	0	
02	木村 芳子	0	1	2



木村 芳子さんのSOS要因 (過去7日間)

## 児童生徒ボード

### 学校・生活

	1/9	1/10	1/11	1/12	1/15
検索ワード	なし	なし	なし	なし	なし
出欠分類	出席	出席	出席	出席	出席
保健室来室数	0	0	0	1	0
おはよう気持	良い	良い	とても良い	普通	とても良い
あすなろ気持	とても良い	良い	普通	良い	良い
おはよう体調	普通	とても良い	良い	とても良い	普通
あすなろ体調	良い	普通	とても良い	良い	良い
朝食	食べた	食べた	食べた	食べた	食べた
就寝	9時より前	12時ごろ	9時より前	11時ごろ	12時より後

# ダッシュボードの活用によってできるようになること

## ●これまでは…



〇〇さん、今日の授業で集中できていなかったな。内容がよくわからなかったのかな。どうしたのかな。



## ●スクールダッシュボードを活用することで…

### SOS表示機能 ⇒ 教育相談の充実



〇〇さん、最近元気がないみたいだけど何かあったの？

実は…

### アンケート機能 ⇒ 学習指導の充実



授業アンケートから、〇〇さんのつまづいている部分が見つかったぞ。次の指導を工夫してみよう。

# 「学びが変わる！」動画の公開について



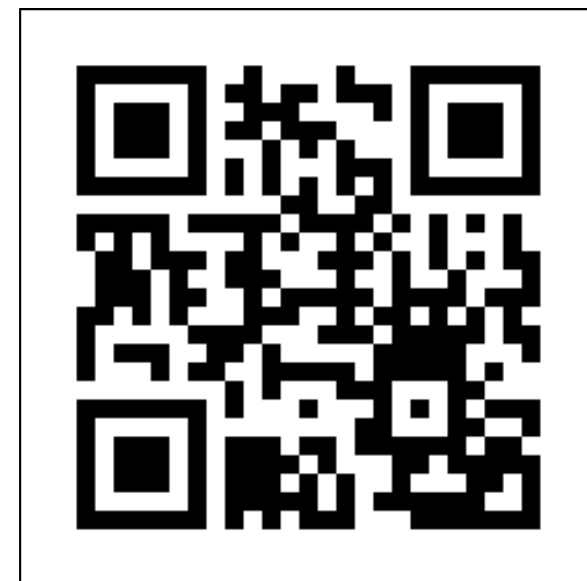
**【公開日】 令和6年1月22日（火）**

**【公開方法】 YouTube上**

**（さいたま市教育委員会チャンネル）**

**【再生時間】 11分程度（詳細な説明入り）**

**【取材申込】 教育研究所まで**



動画用QRコード（YouTubeへ飛びます） 19

# さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）の施策概要

目標

一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、新たな価値を創造していく力をはぐくむ教育の実現

目指す姿



児童生徒が自分らしい  
学び方を選んでいる



教師が児童生徒の主体的な  
学びの伴走者になっている



教師と子どもが向き合う  
時間が確保されている

(2024年度)

観  
点

学び方改革



主体性の育成

教え方改革



指導力向上・授業改善

働き方改革



業務改善

● OS基本機能（Teams・MSオフィスアプリ）の活用 → クラウド及び1人1アカウント環境の活用を前提とした学校教育活動の実践

## ① ICTによる「授業」改善

- 学びのポイント「じ・し・や・く」を意識した授業改善、「ミライシード」、「Life is Tech Lesson」、「学習者用デジタル教科書」、「MEXCBT(メクビット)」、学習ポータルサイト「L-gate」の効果的活用  
→ 自分らしい学びの選択（児童生徒）・児童生徒の主体的な学びの伴走（教員）
- 「新たな学びの指標アンケート」による授業評価  
→ 個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実に向けた「学び方」「教え方」の検証

## ③ ICTによる「業務」改善

- 「Join Forces(校務におけるICT活用状況の見える化)」、「新たな照会・回答・通知業務フロー」の効果的活用  
→ 情報共有・事務処理等の効率化
- オンライン会議・テレワークの効果的活用  
→ 資料準備・移動に係る時間・コストの削減

## ② 教員のICT活用能力向上

- VOD・動画・資料・Tips(ポータルサイト)の活用 → 教員個々のスキルに応じたICT活用能力の向上
- リーディングDXスクール実践事例の共有・活用 → 授業観の転換、校務の効率化
- ICT活用に係る各種研修会への参加 → 教員のICTを活用した授業実践力の向上
- エバンジェリスト研修への参加 → エバンジェリストを核とした学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用訪問支援の活用 → 教育委員会の支援による学校全体におけるICT活用の推進
- ICT活用状況調査、学校情報化優良校(JAET)の活用 → 本校におけるICT活用状況の自己評価

## ④ 教育データ利活用

★自己評価資料(2027年度県公立入試から導入予定)に対応する「学びのポートフォリオ(仮称)」について検討を進める。

スクールダッシュボード

- 学校・学級・児童生徒ボードの活用 → エビデンスに基づく学校・学級経営、学習・生徒指導の実施
- 授業振り返りアンケートの活用 → 学習状況把握ときめ細かな指導・支援の充実
- 健康・生活アンケートの活用 → SOSのサインの早期発見ときめ細かな指導・支援の充実  
(子どもたちの命を守る取組実施)
- リーフレットの活用及び動画研修・オンライン相談会の実施 → 教職員のデータ活用リテラシーの向上

## ⑤ 生成AI活用研究

- 「SAItame情報サイト」の活用 → AIの効果的な活用による児童生徒の学びの充実、AIの効果的な活用による校務の効率化

事業・取組

サイタメ

# 4. 「SAItame情報サイト」初公開

～生成AI活用研究事業～

## さいたま市生成AI活用研究会 成果報告会

(第6回 生成AI活用研究会)

**【日 時】** 令和6年3月5日 (火) 15時40分～16時45分

**【方 法】** オンライン

**【内 容】** ◆SAItame情報サイトの発表

※サイト公開日は3月6日 (水) を予定しています

**【参加者】** さいたま市エバンジェリスト 22名 (発表者)

ITスペシャリスト 3名 (アドバイザー)

SSSP連携企業 4社

教育委員会事務局

さいたま市教育委員会では、  
**デジタル**の優位性の全面的活用と、体験活動や  
交流活動などの**リアル**を組み合わせ、  
誰一人取り残すことなく全ての子ども**の可能性**  
を引き出すために、  
「子どもの**幸せ**を保障する教育」の実  
現を目指してまいります。